



No.10

発行人/神田篤身  
発行所/明治大学楽友会  
編集人/笠原肇男

〒101東京都千代田区神田駿河台1-1

URL <http://www.inst.or.jp/meiji>E-Mail [kanda@inst.or.jp](mailto:kanda@inst.or.jp)現会員数 **1,172**名

明治大学楽友会  
(軽音楽クラブOB会)

B.S.S.O/メランコリー・キャッツ/ジ  
ヤミング・ホット・セブン/スイング・オ  
ールスターズ/カントリー・ケイパース  
/ブルーリッチ・マウンテンボーイズ/  
ワイキキ・ドリーマーズ/ホホワイト・アン  
ド・セビアズ/ケーパース/ドリーマー

# 楽友会第4期定期総会開かる

— 平成14年7月14日、日本出版クラブ会館 —

楽友会の活動は、平成14年3月に第3期を終了し、同年4月より第4期に入った。

これに伴い、同日、東京・神楽坂・日本出版クラブ会館において、「幹事総会」、それに引き続き「第4期定期総会」が開催され、第3期事業報告及び決算報告、第4期事業計画及び予算、第4期役員推薦など、すべてが議案通りに承認された。

(総会に出席されなかった会員の皆さまには、昨年7月末に、会員名簿の新版とともに、関係資料をお送りしております。)

## 総会后、「第7回OBバンドの演奏を楽しむ会」も開催

— 平成14年7月14日、“SOMEDAY” —

OBバンドのライブは、定期総会終了後の午後、東京・神楽坂のライブハウス“SOMEDAY”で、メランコリー・キャッツ、ワイキキ・ドリーマーズ、B.S.S.Oの各OBバンド、ゲストにB.S.S.Oの現役学生バンドというメニューを揃え、盛んに催された。

200名に近い人たちが入って熱気に満ちた場内は、プロ、アマ入り混じったOBバンドの演奏にくつろぎ、B.S.S.Oのハイ・レベルな炸裂に興奮、酔いしれていた。

## 「BSSO Live速報」

BSSOの自主ライブ決定!

7月6日(日) 11:45 AM 開場

12:30 AM Start

at 東京・赤坂Bフラット

(Phone : 03-5563-2563)

・Music Charge (1ドリンク付き)

(前売りのみ) : ¥2,300

・ゲスト: BROAD JAZZ ORCHESTRA

(BSSO OB多数参加の社会人ビッグバンド)

小野組 (社会人ビッグバンド)

・お問い合わせ: BSSOマネージャー/高木美緒 (090-6139-5263)

## BSSO、“山野”で3連覇!

— 2002年も優勝、最優秀ソリストに島田啓介君 —

2000年、01年と2年連続でBSSOが最優秀バンドに選ばれていた「山野ビッグ・バンド・ジャズ・コンテスト」が、02年は、会場を神宮外苑・日本青年館ホールから、キャバの大きい新宿文化センターに移し、8月17・18日の両日に開催された。

学生ビッグ・バンド界で最大の規模と最高の権威があるとされるこのコンテストで、BSSOはまたも最優秀賞に輝いた。単独バンドの3連覇は、このコンテスト史上初の快挙。

更に、前々年にサクソ・セクションが最優秀ソリスト賞、前年にアルト・サクソ/クラリネットの高野猶幸君が優秀ソリストに選ばれたのに続いて、テナー・サクソの島田君が最優秀ソリスト賞を手にし、個人部門でも同時に3年連続受賞の健闘。

## BSSO 今シーズンも快調にスタート!

— “大森ベルポード・早慶明 大学対抗 ジャズ・フェスティバル”で優勝—

第3回を迎えた同フェスティバルが、5月11日(日)に、東京・大森で開催された。

早大ハイソ (ハイ・ソサエティ・オーケストラ)、慶大ライト (ライト・ミュージック・ソサエティ)、そして明大BSSOの3バンドが出演し、コンテスト形式で競われる。

第1回はハイソ、第2回の昨年はBSSOが優勝していたもので、ライトの奮闘やBSSOの連続優勝なるかなどが注目されていたが、結果は、BSSOが見事連覇。

速報